

## 児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用(平成30年度)

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	・利用者様の人数が日々変わるのでその日に合わせて活動内容を工夫して安全面にも留意しております。	はい8人 どちらともいえない1人 いいえ0人 わからない5人	・今後も利用人数に応じたスペースの確保と見直しを行っていきます。
	2 職員の適切な配置	・利用者様の人数が日々変わるので利用者数に合わせて安全面に留意したスタッフは配置を行っております	はい8人 どちらともいえない2人 いいえ0人 わからない4人	・安全面を考慮し、今後も職員の配置等
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	・利用者様が安全で、わかりやすい物の配置に取り組んでいます。	はい8人 どちらともいえない2人 いいえ0人 わからない4人	・保護者様にも環境整備、取り組みへの説明を行っていきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	・毎日の清掃を行い特に衛生面への配慮を行っています。	はい11人 どちらともいえない2人 いいえ0人 わからない1人	・今後も十分な支援が行えるように取り組んでいきます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	・定期的なミーティングを開き、かつ毎日情報共有を行い、意見集約、意識統一に取り組んでいます。		・今後も継続して行っています。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	・第三者による外部評価については、実施の予定はありません。		・今後必要に応じて実施検討します。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	・定期的な社内研修の開催、必要性に応じた外部の研修の受講により資質向上に努めています。		・今後も継続して行っています。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	・ニーズを確認し、記録や個別のファイルを参照し、個々に合わせた計画の作成を行っています。	はい10人 どちらともいえない3人 いいえ0人 わからない1人	・今後も継続して行っています。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	・個別活動は、個々に合わせた内容で提供しています。 ・集団活動は、月の中で色々な内容を考慮し提供しています。		・今後も十分な支援が行えるように取り組んでいきます。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	・個別支援計画については、内容は具体的に記入し、目標なども達成可能な内容を短期目標として記載しています。		・今後も継続して行っています。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	・計画に沿った支援については、定期的に見直しを行い必要時には修正を行っています。	はい8人 どちらともいえない2人 いいえ0人 わからない4人	・今後も継続して行っていく。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	・活動プログラムについては、児童の要望等も取り入れながら、スタッフ皆で話し合い児童によって難易度を変えるなど工夫して行っています。	はい8人 どちらともいえない2人 いいえ0人 わからない4人	・今後も十分な支援が行えるように取り組んでいきます。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	・利用される時間帯等によって、支援内容も合わせています。		・今後も十分な支援が行えるように取り組んでいきます。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	・日々の活動プログラムの中でも、当日の児童によって内容を工夫したり、新しい試みを行う事もあります。		・今後も活動プログラムについては、見直しを行い工夫を行っていきます。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	・毎日、開始前にミーティングをおこない、当日の流れや療育内容についての確認を行っています。		・職員のその日の役割や動きなどを今後もミーティングを行い確認と改善を行っていく。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	・活動終了後に当日の業務報告を行い、情報の共有化に取り組んでいます。		・各児童の日報の確認を行い、同時に情報の共有や反省点などの今後の支援に活かしていく。
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	・日々の記録内容、業務報告内容の検証を行い支援内容の改善、向上に取り組んでいます。		・記録を見返すことでモニタリングや支援計画の参考にもなる為、今後も日々の記録については継続して行っていく。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	・年4回の支援内容の評価及び年2回の支援計画の作成を行い、支援内容の見直しに取り組んでいます。		・今後も定期的に月別評価を行い、個別支援の見直しと作成を行っていく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	・サービス担当者会議の依頼がありませんでした。	・参加の依頼があれば、予定を調整し検討する。	
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	・依頼があれば、情報提供出来る体制は整えています。	・今後も継続して行っています。	
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、			
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	・研修情報等を提示しできるだけ参加できる様な体制を整備中です。	・今後も継続して行っています。	
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	・現在、交流の機会は設けておりません。	はい5人 どちらともいえない5人 いいえ0人 わからない4人	・今後の課題として検討しております。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	・事業所の行事への招待などは行っていません。		・今後の課題として検討しております。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
保護者への説明責・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	・見学时や契約時、その他必要と思われる際には随時説明を行っています。	はい8人 どちらともいえない2人 いいえ0人 わからない4人	・説明は行っているが、今後はより丁寧に説明を行っていきます。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	・必要時に随時説明行っています。	はい7人 どちらともいえない5人 いいえ0人 わからない2人	・今後も継続して行っています。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	・相談があれば行っていますが、積極的には行えていません。	はい8人 どちらともいえない1人 いいえ0人 わからない1人	・今後の検討課題にしております。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	・送迎時やシステムの日報にて利用時の様子については報告しています。	はい8人 どちらともいえない1人 いいえ0人 わからない1人	・今後も継続して行っています。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	・悩み等をご相談いただき、ご助言できる環境を提供していければと思っております。	はい8人 どちらともいえない1人 いいえ0人 わからない1人	・今後の検討課題にしております。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	・保護者会等は開催していませんが、保護者参加型のイベント(地引き網体験)等は行っています。今後必要がある場合には検討していきます。	はい7人 どちらともいえない4人 いいえ0人 わからない3人	・今後の検討課題にしております。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	・ご利用者様、保護者様からのご意見、苦情に対して対応職員からの報告・連絡・相談を徹底し、迅速かつ適切な対応が行える体制を整えています。	はい10人 どちらともいえない0人 いいえ0人 わからない4人	・今後も迅速に対応を行っていきます。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	・伝える相手によって、個別での配慮を行っています。	はい11人 どちらともいえない0人 いいえ0人 わからない3人	・今後も継続して行います。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	・書面及びホームページを通じて保護者様への発信を行っています。	はい9人 どちらともいえない5人 いいえ0人 わからない0人	・今後も活動の状況など分かりやすく伝えていきます。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	・個人情報が含まれる記録等については、細心の注意を払い管理を行っています。	はい12人 どちらともいえない0人 いいえ0人 わからない2人	・今後も継続して行います。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	・マニュアルは職員については周知できていますが、保護者様にも周知していただけるよう提示していきます。	はい8人 どちらともいえない1人 いいえ0人 わからない5人	・今後も継続して行い、保護者様にも周知して頂けるよう検討していきます。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	・非常災害に備えて、避難訓練は年に2回実施している。	はい8人 どちらともいえない1人 いいえ0人 わからない5人	・今後も継続して行い、安全に考慮していきます。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	・虐待防止マニュアルを作成し、適切な対応が行えるように取り組んでいます。		・今後も研修等を継続して行っています。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	・現在対象の児童はいません。		・身体拘束が必要になれば、対応します。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	・アレルギーについては保護者から情報のもと事業所内で共有し適切な対応に取り組んでいます。		・今後も児童のアレルギーについては周知し、情報の共有を行っていきます。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	・ヒヤリハット事例集を作成し、事業所内での共有を行っています。		・今後も継続して行っています。